

チームラボ、『高松冬のまつり』にて、
「お絵かき水族館」を展示



【本文】

2014年7～8月に行った『香川ウォーターフロント・フェスティバル』に続き、『高松冬のまつり』では、チームラボ 学ぶ!未来の遊園地より、「お絵かき水族館」を展示します。
期間は2014年12月20日(土)～2014年12月24日(木)

「チームラボ 学ぶ!未来の遊園地」は、2013年11月に沖縄のデパート「リウボウ」にて初めて展示を行い、その後、三重、大阪、福岡の開催を経て、ヨーロッパ初ミラノサローネ2014に出展致しました。

現在は、キャナルシティ博多(～2105年1月12日)、大丸心齋橋店(～2105年1月12日)、サッポロファクトリー(～2105年1月18日)、そして、これまで発表してきたアート作品と遊園地を一度に体験できる世界初の企画展『チームラボ 踊る!アート展と、学ぶ!未来の遊園地』(～2015年3月1日)を日本科学未来館(東京)でも、開催中です。

高松冬のまつり：<http://www.city.takamatsu.kagawa.jp/18540.html>

展示詳細：http://www.team-lab.net/latest/case/takamatsu_fuyumatsuri.html

■出品作品

お絵かき水族館 / Sketch Aquarium

チームラボ, 2013



作品：<http://www.team-lab.net/all/products/aquarium.html>

作品動画：<http://youtu.be/AnAqB7LZUb8>

▼チームラボ 学ぶ！未来の遊園地 とは

共同で創造する「共創（きょうそう）」の体験を学ぶ遊園地です。

現状の教育は、暗記重視で、クリエイティブな面は伸ばされるどころか、押しえつけられます。そして、小さい頃から徹底して均質的な能力を伸ばすことに集中されます。宿題は個人で行い、テストも個人で受け、受験は個人で評価されます。つまり、個人プレイを叩きこまれているのです。

しかし、社会では、チームでクリエイティブな成果を出す力が非常に大事になってきていると思っています。

「共創」、それが、今、子どもたちの学びにとってもっとも大事だと思っています。

最新のデジタルテクノロジーを使い、子どもたちが同じ空間で、自由に体を動かし、互いに影響を与えながら、共同的で創造的でアートな体験を楽しむ。そのような体験を通して、共同で創造していくことができる人間になってもらいたい、そういう願いから生まれた未来の遊園地です。

<http://kids.team-lab.com/>

【開催概要】

高松冬のまつり

会期：2014年12月20日（土）～2014年12月24日（木）

会場：高松市立中央公園（〒760-0017 香川県高松市番町1丁目11）

開館時間：17：00～21：00（※2014年12月20・23日は～22:00）

料金：無料

URL：<http://www.fuyumatsuri.com/>

<協力>

ぺんてる株式会社

<http://www.pentel.co.jp/>

株式会社 PFU

URL：http://scansnap.fujitsu.com/jp/howto/documents/casestudy/team_lab.html

■チームラボとは

チームラボは、2001年東京大学大学院の学生を中心に創業。

プログラマー、エンジニア、数学者、建築家、CGアニメーター、デザイナー、絵師、編集者など、スペシャリストから構成されているウルトラテクノロジスト集団。アート・サイエンス・テクノロジー・デザインの境界線を曖昧にしながら共創によるものづくりを中心に活動中。

主な実績として、カイカイキキギャラリー台北（台湾）で『生きる』展開催（2011）。『LAVAL VIRTUAL』（フランス）にて「世界はこんなにもやさしく、うつくしい」が建築・芸術・文化賞を受賞（2012）。国立台湾美術館（台湾）にてチームラボ「We are the Future」展を開催（2012）。

「teamLabBody」がUnity Awards 2013のBest VizSim Projectを受賞（2013）。『シンガポールビエンナーレ2013』にて、「秩序がなくともピースは成り立つ」を展示（2013～2014年）。「チームラボと佐賀 巡る！ 巡り巡って巡る展」（佐賀）を開催（2014）。東京駅の商業施設「KITTE」にて、新作「時に咲く花」を常設展示（2014～）。『Art Basel - Hong Kong』（香港）にて、「増殖する生命 - Gold」を展示（2014）。Pace Gallery（アメリカ・ニューヨーク）にて『teamLab: Ultra Subjective Space』を開催、デジタルアート作品 6 作品を展示（2014）。『香川ウォーターフロント・フェスティバル』など香川県内 3 会場で、ショーとデジタルアート作品を展示する『チームラボと香川 夏のデジタルアート祭り』を開催（2014）。東京都現代美術館（東京）にて人工衛星の実物大模型に高さ 19m の滝をプロジェクトマップピングする「憑依する滝、人工衛星の重力」を発表（2014）。Pace Gallery（北京）のグループ展『We Love Video This Summer』に参加（2014）。「秩序がなくともピースは成り立つ」が『アルス・エレクトロニカ』にて、Interactive Art 部門の Honorary Mention（入選）を受賞（2014）。

『チームラボって、何者？』がマガジンハウスより刊行（2013年12月19日）。

現在、ハウステンボス（長崎）にて新作「呼応する木々」を発表、『キャナルみらいクリスマス』（福岡）にて「クリスタルツリー2014」を発表（～12月25日）、『Garden of Unearthly Delights: Works by Ikeda, Tenmyouya & teamLab』（アメリカ／ニューヨーク）で新作含む 5 作品を展示（～2015年1月11日）、『チームラボ 踊る！アート展と、学ぶ！未来の遊園地』（東京）にて、デジタルアート作品と「チームラボ 学ぶ！未来の遊園地」を同時展示（～2015年3月1日）など。

チームラボ株式会社

<http://www.team-lab.com/>

チームラボ作品紹介

<http://www.team-lab.net/>

■本件に関するお問い合わせ

チームラボ（広報担当・工藤／江城／森）

lab-pr@team-lab.com

03-5804-2356